



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月2日

上場会社名 株式会社 東海理化電機製作所
 コード番号 6995 URL <http://www.tokai-rika.co.jp>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 三浦 憲二
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 籠橋 榮治

TEL 0587-95-5211

四半期報告書提出予定日 平成28年2月3日

配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	356,887	6.9	26,641	14.9	26,826	10.5	1,086	△93.3
27年3月期第3四半期	333,722	2.9	23,196	8.6	24,269	4.3	16,186	11.9

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 △835百万円 (ー%) 27年3月期第3四半期 28,815百万円 (27.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	11.93	11.91
27年3月期第3四半期	178.51	178.26

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	385,450	232,287	57.3
27年3月期	375,195	239,216	60.6

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 220,874百万円 27年3月期 227,377百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	25.00	—	33.00	58.00
28年3月期	—	30.00	—		
28年3月期(予想)				30.00	60.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年 3月期の連結業績予想(平成27年 4月 1日～平成28年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	471,000	4.2	33,000	5.8	34,000	5.5	5,500	△72.1
								60.37

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料P. 3「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	94,234,171 株	27年3月期	94,234,171 株
28年3月期3Q	3,086,062 株	27年3月期	3,256,475 株
28年3月期3Q	91,100,347 株	27年3月期3Q	90,676,314 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	P. 6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(四半期連結損益計算書関係)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、連結売上高は356,887百万円と、前年同四半期に比べ23,165百万円(6.9%)の増収となりました。利益につきましては、連結営業利益は26,641百万円と、前年同四半期に比べ3,445百万円(14.9%)、連結経常利益は26,826百万円と、前年同四半期に比べ2,557百万円(10.5%)それぞれ増益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は製品保証引当金繰入額20,603百万円(過去に製品保証引当金として計上した製品保証費用について、諸条件を見直した結果、6,103百万円、客先の市場回収処置に伴い、14,500百万円)を特別損失として計上した影響などにより1,086百万円と、前年同四半期に比べ15,100百万円(△93.3%)の減益となりました。

セグメントの業績は、次の通りであります。

(日本)

客先生産台数の減少などにより、売上高は202,254百万円と、前年同四半期に比べ4,024百万円(△2.0%)の減収となりました。営業利益は、合理化努力や円安の効果があったものの、売上高の減少などにより9,691百万円と、前年同四半期に比べ1,228百万円(△11.2%)の減益となりました。

(北米)

客先生産台数の増加や、円安による為替換算上の影響などにより、売上高は91,459百万円と、前年同四半期に比べ13,583百万円(17.4%)の増収となりました。営業利益は、売上高の増加や合理化努力などにより7,096百万円と、前年同四半期に比べ2,900百万円(69.1%)の増益となりました。

(アジア)

フィリピンやタイでの主要客先向け売上高の増加や、円安による為替換算上の影響などにより、売上高は87,856百万円と、前年同四半期に比べ13,626百万円(18.4%)の増収となりました。営業利益は、減価償却費などの固定費の増加はあったものの、売上高の増加などにより9,114百万円と、前年同四半期に比べ2,015百万円(28.4%)の増益となりました。

(その他)

売上高は19,881百万円と、前年同四半期に比べ376百万円(△1.9%)の減収となりました。営業利益は、465百万円と、前年同四半期に比べ981百万円(△67.8%)の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、主に現金及び預金の増加により385,450百万円と、前連結会計年度末に比べ、10,255百万円増加いたしました。負債は、主に製品保証引当金の増加により153,162百万円と、前連結会計年度末に比べ、17,184百万円増加いたしました。純資産は、主に配当金の支払による利益剰余金の減少により232,287百万円と、前連結会計年度末に比べ、6,929百万円減少いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成27年10月29日発表の連結業績予想から変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、税引前四半期純損失となった場合等には、法定実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項(4)、連結会計基準第44－5項(4)及び事業分離等会計基準第57－4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の資本剰余金が72百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,828	42,994
受取手形及び売掛金	61,353	54,860
電子記録債権	9,833	12,459
有価証券	37,234	12,206
商品及び製品	9,747	9,261
仕掛品	17,819	16,678
原材料及び貯蔵品	8,177	8,000
その他	18,514	40,740
貸倒引当金	△46	△56
流動資産合計	188,464	197,144
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	32,028	31,681
機械装置及び運搬具(純額)	34,665	32,734
その他(純額)	37,453	36,212
有形固定資産合計	104,147	100,628
無形固定資産		
のれん	133	107
その他	1,925	2,279
無形固定資産合計	2,059	2,387
投資その他の資産		
投資有価証券	52,205	52,591
その他	28,439	32,821
貸倒引当金	△121	△121
投資その他の資産合計	80,523	85,290
固定資産合計	186,731	188,305
資産合計	375,195	385,450

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	40,407	35,319
電子記録債務	17,383	21,232
短期借入金	3,260	1,798
1年内返済予定の長期借入金	177	173
未払法人税等	2,455	1,377
賞与引当金	7,223	4,135
製品保証引当金	14,289	22,709
その他の引当金	358	236
その他	23,363	36,103
流動負債合計	108,918	123,086
固定負債		
長期借入金	1,658	1,541
役員退職慰労引当金	585	376
退職給付に係る負債	19,078	20,905
資産除去債務	144	144
その他	5,593	7,107
固定負債合計	27,060	30,075
負債合計	135,978	153,162
純資産の部		
株主資本		
資本金	22,856	22,856
資本剰余金	25,432	25,585
利益剰余金	162,175	157,525
自己株式	△5,856	△5,551
株主資本合計	204,607	200,415
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,778	5,750
為替換算調整勘定	9,268	5,863
退職給付に係る調整累計額	8,723	8,846
その他の包括利益累計額合計	22,769	20,459
新株予約権	239	98
非支配株主持分	11,599	11,314
純資産合計	239,216	232,287
負債純資産合計	375,195	385,450

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 （四半期連結損益計算書）
 （第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成26年4月1日 至平成26年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成27年4月1日 至平成27年12月31日）
売上高	333,722	356,887
売上原価	283,634	302,201
売上総利益	50,087	54,686
販売費及び一般管理費	26,891	28,045
営業利益	23,196	26,641
営業外収益		
受取利息	292	270
受取配当金	325	388
持分法による投資利益	162	202
為替差益	312	—
その他	348	387
営業外収益合計	1,441	1,249
営業外費用		
支払利息	121	87
為替差損	—	935
その他	246	41
営業外費用合計	368	1,064
経常利益	24,269	26,826
特別利益		
固定資産売却益	—	22
投資有価証券売却益	—	23
新株予約権戻入益	68	50
特別利益合計	68	97
特別損失		
固定資産除売却損	173	—
減損損失	—	※ 1,455
投資有価証券評価損	1	—
製品保証引当金繰入額	—	20,603
その他	—	218
特別損失合計	175	22,278
税金等調整前四半期純利益	24,163	4,645
法人税等	7,141	2,818
四半期純利益	17,022	1,827
非支配株主に帰属する四半期純利益	835	740
親会社株主に帰属する四半期純利益	16,186	1,086

（四半期連結包括利益計算書）

（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日）
四半期純利益	17,022	1,827
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,933	939
為替換算調整勘定	9,820	△3,604
退職給付に係る調整額	△22	166
持分法適用会社に対する持分相当額	61	△163
その他の包括利益合計	11,793	△2,662
四半期包括利益	28,815	△835
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	27,220	△1,223
非支配株主に係る四半期包括利益	1,594	387

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

※ 減損損失

当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上しております。
前第3四半期連結累計期間（自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日）
該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間（自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日）

場所	用途	種類	金額
ブラジル	生産設備	機械装置及び運搬具等	1,455百万円

当社グループの減損会計適用にあたっての資産グルーピングは、原則として継続的に損益の把握を実施している管理会計上の単位である事業部別に行っております。なお、一部の連結子会社については、会社単位を基準としてグルーピングを行っております。この他に、賃貸用資産、遊休資産については、それぞれの個別物件を基本単位としてグルーピングしております。本社、福利厚生施設等については独立したキャッシュ・フローを生み出さない共用資産としております。

当第3四半期連結累計期間において、一部の地域の事業環境は厳しく、生産設備の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に1,455百万円計上しております。なお、当資産グループの回収可能価額は使用価値により測定しております。また、使用価値の測定にあたっては、将来キャッシュ・フローを19.4%で割り引いて算定しております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	北米	アジア	計				
売上高								
外部顧客への売上高	169,840	77,711	66,322	313,874	19,847	333,722	—	333,722
セグメント間の内部 売上高又は振替高	36,438	164	7,908	44,510	410	44,920	△44,920	—
計	206,278	77,876	74,230	358,385	20,257	378,642	△44,920	333,722
セグメント利益	10,919	4,196	7,099	22,214	1,446	23,661	△464	23,196

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、欧州及び南米の現地法人の事業活動を含んでおります。
2 セグメント利益の調整額△464百万円は、セグメント間取引消去であります。
3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	北米	アジア	計				
売上高								
外部顧客への売上高	169,269	91,210	76,848	337,327	19,560	356,887	—	356,887
セグメント間の内部 売上高又は振替高	32,985	249	11,008	44,243	321	44,564	△44,564	—
計	202,254	91,459	87,856	381,571	19,881	401,452	△44,564	356,887
セグメント利益	9,691	7,096	9,114	25,901	465	26,367	274	26,641

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、欧州及び南米の現地法人の事業活動を含んでおります。
2 セグメント利益の調整額274百万円は、セグメント間取引消去であります。
3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。